

統計法に基づく一般統計調査



政府統計

調査員記入欄

都道府県名							
保健所名							
地区番号	単位区番号	世帯番号					

この調査票は統計目的以外には
使用しませんので、ありのまま
をご記入ください。

2022年社会保障・人口問題基本調査 第7回全国家庭動向調査

2022(令和4)年7月1日

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-3
日比谷国際ビル 6階
電話 (03)3595-2984
<https://www.ipss.go.jp>

記入上のお願い

- この調査票は、7月1日現在の事実についてお答えいただくものです。世帯のなかで**結婚経験のある女性がいる場合は、結婚経験のある女性が**記入してください。**結婚経験のある女性がいない場合は、世帯主の方が**記入してください。
※この調査では、「結婚経験のある」とは、現在配偶者のいる方、あるいは、以前配偶者がいた方を指します。配偶者には、婚姻届を提出していないが、事実上夫婦として生活している場合も含まれます。
- ひとつの世帯に結婚経験のある女性が2人以上いるときは、**もっとも若い方**が記入してください。
- あてはまる数字には○をつけ、()や□には適当な数字を記入してください。
なお、特に指示がない限り、○は1つだけつけてください。
- 記入の仕方がわからないときは、調査員が調査票を集めにくかったときにおたずねください。
- 調査の詳しい説明は22～23ページをお読みください。

SAMPLE

この調査票は、7月1日現在の事実についてお答えいただくものです。世帯のなかで**結婚経験のある女性がいる場合は、結婚経験のある女性**が記入してください。**結婚経験のある女性がない場合は、世帯主の方が**記入してください。世帯のなかに結婚経験のある女性が2人以上いるときは、**もっとも若い方**が記入してください。

※この調査では、「結婚経験のある」とは配偶者のいる方、あるいは、以前配偶者がいた方を指します。

配偶者には、婚姻届を提出していないが、事実上夫婦として生活している場合も含まれます。

問1 あなたの世帯についてうかがいます。

(1) 現在、このお住まいで一緒に生活している方は、あなたを含めて何人いますか。 人
注:入院、留学、単身赴任等で長期(おおむね3ヶ月以上)にわたって不在の方は数に入れません。

(2) 一緒に生活している方はどなたですか。あてはまる方全員に○をつけ、カッコにはその人数を記入してください。あなたからみた続柄でお答えください。

※配偶者には、婚姻届を提出していないが、事実上夫婦として生活している場合も含まれます。

1. あなた	5. 息子・娘の配偶者 ()人	9. あなたの母親	12. あなたのきょうだい ()人
2. 配偶者	6. 孫 ()人	10. 配偶者の父親	13. 配偶者のきょうだい ()人
3. 息子 ()人	7. 孫の配偶者 ()人	11. 配偶者の母親	14. その他 ()人
4. 娘 ()人	8. あなたの父親		

(3) この世帯で、結婚している、あるいは、結婚経験のある女性は何人いますか。

注:入院、留学、単身赴任等で長期(おおむね3ヶ月以上)にわたって不在の方は数に入れません。

- | |
|-----------------------|
| 1. いる → あなたを含めて合計()人 |
| 2. いない |

問2 あなたと配偶者についてうかがいます。

離別や死別をし、現在配偶者のいない方についてはわかるものだけ記入してください。結婚経験のない方はあなたの欄のみお答えください。

	あなた					配偶者										
	1. 男性		2. 女性			1. 男性		2. 女性								
(1) 性別	1. 男性		2. 女性			1. 男性		2. 女性								
(2) 出生年月	1. 大正		2. 昭和		3. 平成		4. 西暦		1. 大正		2. 昭和		3. 平成		4. 西暦	
	()年		()月			()年		()月			()年		()月			
(3) きょうだい数 *現在ご健在の方について記入してください。同居していない方も含めます。	兄 () 人	姉 () 人	あなた	弟 () 人	妹 () 人	兄 () 人	姉 () 人	配偶者	弟 () 人	妹 () 人						
(4) 健康状態	1. よい		4. あまりよくない			1. よい		4. あまりよくない			2. まあよい		5. よくない			
	2. まあよい		5. よくない			2. まあよい		5. よくない			3. ふつう		6. 亡くなった			
	3. ふつう		6. 亡くなった			3. ふつう		6. 亡くなった								
(5) 最後に卒業した(あるいは在学中の)学校	1. 小学校・新制中学校		4. 高専・短大			1. 小学校・新制中学校		4. 高専・短大			2. 旧制中学校・新制高校		5. 大学			
	2. 旧制中学校・新制高校		5. 大学			2. 旧制中学校・新制高校		5. 大学			3. 専修学校(高卒後)		6. 大学院			
	3. 専修学校(高卒後)		6. 大学院			3. 専修学校(高卒後)		6. 大学院								

問3 あなたと配偶者の**現在のお仕事**についてうかがいます。複数の仕事をお持ちの方は、もっとも勤務時間の長いものについてお答えください。現在配偶者のいない方は、あなたの欄のみお答えください。

	あなた	配偶者
(1) 仕事の有無	1. 仕事をしている 2. 休業・休職中 3. 仕事をしていない(求職中) 4. 仕事をしていない(求職中ではない)	1. 仕事をしている 2. 休業・休職中 3. 仕事をしていない(求職中) 4. 仕事をしていない(求職中ではない)
	1. 常勤雇用者 2. パート・アルバイト 3. 契約・嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者	1. 常勤雇用者 2. パート・アルバイト 3. 契約・嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者
(2) そのお仕事について時期	1. 昭和 2. 平成 3. 令和 4. 西暦 ()年の()月頃	1. 昭和 2. 平成 3. 令和 4. 西暦 ()年の()月頃
(3) 勤め先の規模 *勤め先の企業・団体などの支店、工場や出張所などを含めた全従業員数(パートなども含む)。	1. 1~9人 2. 10~29人 3. 30~99人 4. 100~299人 5. 300~999人 6. 1,000~4,999人 7. 5,000人以上 8. 官公庁	1. 1~9人 2. 10~29人 3. 30~99人 4. 100~299人 5. 300~999人 6. 1,000~4,999人 7. 5,000人以上 8. 官公庁
(4) 労働時間 (6月末の1週間)	1週間の合計 約()時間	1週間の合計 約()時間
(5) 通常の通勤時間 (片道あたり) *通勤する場合の平均的な時間を記入してください。	1. 片道あたり 約()分 2. 自宅で仕事をしている 問4へ	1. 片道あたり 約()分 2. 自宅で仕事をしている 問4へ
(6) お仕事で家を出る時刻 *もっとも最近出勤した日について記入してください。	1. 午前 ()時 ()分頃 2. 午後 ()時 ()分頃	1. 午前 ()時 ()分頃 2. 午後 ()時 ()分頃
(7) お仕事から帰宅する時刻 *もっとも最近出勤した日について記入してください。	1. 午前 ()時 ()分頃 2. 午後 ()時 ()分頃	1. 午前 ()時 ()分頃 2. 午後 ()時 ()分頃

問4 あなたの**婚姻関係**についてうかがいます。

(1) 現在、あなたは結婚していますか。	(2) 現在、あなたは配偶者と同居していますか。	(3) (2)で2~4を選んだ方のみお答えください。別居あるいは離別、死別したのはいつですか。
1. 結婚している 2. 離別 3. 死別 4. 未婚(結婚したことがない) 問10(8ページ)へ	1. 配偶者と同居 2. 配偶者と別居(単身赴任、長期出張など仕事上の理由) 3. 配偶者と別居(仕事以外の理由) 4. 配偶者はいない(離別・死別など) 問5へ	1. 昭和 2. 平成 3. 令和 4. 西暦 ()年()月 ※もっとも最近の年月をお答えください。

つぎの問5から問9は、**結婚経験のある女性のみ**お答えください。
それ以外の方は、**問10(8ページ)**へお進みください。

問5から問9は、結婚経験のある女性のみお答えください。
それ以外の方は、問10(8ページ)へお進みください。

問5 あなたの現在の結婚についてうかがいます。

離別や死別をし、現在配偶者のいない方は、もっとも最近の結婚についてお答えください。

(1) 結婚生活をはじめた年月	(2) 婚姻届の有無	(3) 名乗っている(いた)姓
1. 昭和 3. 令和 2. 平成 4. 西暦 ()年 ()月	1. 届出をした 2. 届出をしていない	1. 夫の姓 2. 妻の姓 3. 夫・妻別々の姓

(4) 夫妻の初再婚の別	(5) あなたの再婚回数	(6) 最初に結婚した相手と結婚生活をはじめた年月
1. 夫・妻ともに初婚 2. 夫は再婚、妻は初婚 3. 夫は初婚、妻は再婚 4. 夫・妻ともに再婚	1. 1回 2. 2回 3. 3回以上	1. 昭和 3. 令和 2. 平成 4. 西暦 ()年 ()月

(7) 最初に結婚した相手と別居あるいは離別、死別したのはいつですか。	
1. 離別した 2. 死別した 3. その他の理由で別居した	1. 昭和 3. 令和 2. 平成 4. 西暦 ()年 ()月

(8) 結婚することが決まったとき、あなたはどのような仕事をしていましたか。

従業上の地位	従業先規模	そのお仕事について時期
1. 働いていなかった 2. 常勤雇用者 3. パート・アルバイト	4. 契約・嘱託・派遣社員 5. 自営業主 6. 家族従業者	1. 昭和 3. 令和 2. 平成 4. 西暦 ()年 ()月

(9) そのお仕事は現在も続けていますか。

1. 現在も続けている → 問6へ	1. 昭和 2. 平成 3. 令和 4. 西暦
2. その仕事はやめた →	()年 ()月

問6 お子さんについてうかがいます。

(1) 現在、お子さんはいますか。あなたと離れて暮らしているお子さんも含めます。

※お子さんの配偶者は含めないでください。

1. いる → 全部で()人	2. いない
-----------------	--------

(2) 今後、お子さんをお持ちになる予定はありますか。予定のある方はその人数をご記入ください。

予定のない方は0(ゼロ)を記入してください。

	人
--	---

(3) あなたにとって子どもの数はどれくらいが理想だとお考えですか。

0. 0人	2. 2人	4. 4人	6. わからない
1. 1人	3. 3人	5. 5人以上	7. その他

問7から問9は、**結婚経験のある女性で、お子さんのいる方のみ**お答えください。
それ以外の方は問10（8ページ）へお進みください。

問7 お子さんについてうかがいます。

お子さんが5人以上いる場合は、年齢順に上から4人目までについてお答えください。お子さんの配偶者は含めないでください。

	いちばん上のお子さん	二番目のお子さん	三番目のお子さん	四番目のお子さん
(1) 性別	1. 男性 2. 女性	1. 男性 2. 女性	1. 男性 2. 女性	1. 男性 2. 女性
(2) 出生年月	1. 昭和 3. 令和 2. 平成 4. 西暦 ()年 ()月	1. 昭和 3. 令和 2. 平成 4. 西暦 ()年 ()月	1. 昭和 3. 令和 2. 平成 4. 西暦 ()年 ()月	1. 昭和 3. 令和 2. 平成 4. 西暦 ()年 ()月
(3) このお子さんはあなたと一緒に暮らしていますか。	1. 一緒に暮らしている 2. 離れて暮らしている	1. 一緒に暮らしている 2. 離れて暮らしている	1. 一緒に暮らしている 2. 離れて暮らしている	1. 一緒に暮らしている 2. 離れて暮らしている
(4) あなたの生んだお子さんですか。	1. はい(実子) 2. いいえ(養子・継子・里子など)	1. はい(実子) 2. いいえ(養子・継子・里子など)	1. はい(実子) 2. いいえ(養子・継子・里子など)	1. はい(実子) 2. いいえ(養子・継子・里子など)

問8 出産と仕事とのかわりについてうかがいます。

(1) **第1子の妊娠がわかったとき、あなたはどのような仕事**をしていましたか。

従業上の地位		従業先規模		そのお仕事について時期
1. 働いていなかった ↳ 問9へ	4. 契約・嘱託・派遣社員	1. 1～9人	5. 300～999人	1. 昭和 3. 令和
2. 常勤雇用者	5. 自営業主	2. 10～29人	6. 1,000～4,999人	2. 平成 4. 西暦
3. パート・アルバイト	6. 家族従業者	3. 30～99人	7. 5,000人以上	()年 ()月
		4. 100～299人	8. 官公庁	

(2) その仕事は現在も続いていますか。

1. 現在も続けている (現在、育児休業中の方を含む) 2. その仕事はやめた	いちばん上のお子さんを出産したとき、仕事を続ける上で、利用した制度や支援はありますか。あてはまるもの すべてに ○を付けてください。																			
	<table border="0"> <tr> <td>1. 産前・産後休業</td> <td>11. 在宅勤務(テレワーク)</td> </tr> <tr> <td>2. 育児休業制度</td> <td>12. 職場の配置転換</td> </tr> <tr> <td>3. 配偶者の育児休業制度</td> <td>13. 雇用形態の転換</td> </tr> <tr> <td>4. 配偶者の育児休業制度以外の休暇制度</td> <td>14. 業務内容の変更</td> </tr> <tr> <td>5. 保育所</td> <td>15. 職場の理解</td> </tr> <tr> <td>6. 保育所の時間延長や休日・夜間保育</td> <td>16. 家事代行サービス</td> </tr> <tr> <td>7. ベビーシッター等の育児サービス</td> <td>17. 配偶者の積極的な家事・育児の参加</td> </tr> <tr> <td>8. 勤務時間の短縮</td> <td>18. 親・親族からの支援</td> </tr> <tr> <td>9. 残業や深夜業の免除</td> <td>19. その他</td> </tr> <tr> <td>10. フレックスタイム(時差出勤)</td> <td>20. 特になし</td> </tr> </table>	1. 産前・産後休業	11. 在宅勤務(テレワーク)	2. 育児休業制度	12. 職場の配置転換	3. 配偶者の育児休業制度	13. 雇用形態の転換	4. 配偶者の育児休業制度以外の休暇制度	14. 業務内容の変更	5. 保育所	15. 職場の理解	6. 保育所の時間延長や休日・夜間保育	16. 家事代行サービス	7. ベビーシッター等の育児サービス	17. 配偶者の積極的な家事・育児の参加	8. 勤務時間の短縮	18. 親・親族からの支援	9. 残業や深夜業の免除	19. その他	10. フレックスタイム(時差出勤)
1. 産前・産後休業	11. 在宅勤務(テレワーク)																			
2. 育児休業制度	12. 職場の配置転換																			
3. 配偶者の育児休業制度	13. 雇用形態の転換																			
4. 配偶者の育児休業制度以外の休暇制度	14. 業務内容の変更																			
5. 保育所	15. 職場の理解																			
6. 保育所の時間延長や休日・夜間保育	16. 家事代行サービス																			
7. ベビーシッター等の育児サービス	17. 配偶者の積極的な家事・育児の参加																			
8. 勤務時間の短縮	18. 親・親族からの支援																			
9. 残業や深夜業の免除	19. その他																			
10. フレックスタイム(時差出勤)	20. 特になし																			

問9へ

そのお仕事をやめた時期	どのような理由からその仕事をやめましたか。もつともあてはまるもの 1つに ○を付けてください。
1. 昭和 3. 令和 2. 平成 4. 西暦 ()年 ()月	1. いちばん上の子どもを妊娠・出産したから 2. 二番目以降の子どもを妊娠・出産したから 3. いちばん上の子どもが小学校に入学したから 4. 二番目以降の子どもが小学校に入学したから 5. 定年退職した 6. それ以外のタイミングや理由

(3) いちばん上のお子さんを出産したとき、次のうち利用した制度や支援はありますか。あてはまるもの**すべてに**○を付けてください。

1. 産前・産後休業 2. 育児休業制度 3. 配偶者の育児休業制度 4. 配偶者の育児休業制度以外の休暇制度 5. 保育所 6. 保育所の時間延長や休日・夜間保育 7. ベビーシッター等の育児サービス	8. 勤務時間の短縮 9. 残業や深夜業の免除 10. フレックスタイム(時差出勤) 11. 在宅勤務(テレワーク) 12. 職場の配置転換 13. 雇用形態の転換 14. 業務内容の変更	15. 職場の理解 16. 家事代行サービス 17. 配偶者の積極的な家事・育児の参加 18. 親・親族からの支援 19. その他 20. 特になし 21. 続けるつもりはなかった
---	--	--

どのような制度や支援が整っていれば、あなたがその仕事を続ける上で役に立ったと思いますか。上の選択肢からもつとも役に立ったと思う順に**2つまで**選んでください。

一番目

二番目

(4) その後、新しい仕事につきましたか。 *複数の仕事経験がある方は、第1子の妊娠がわかったときについていた仕事をやめてから最初に就いた仕事についてお答えください。

1. 新しい仕事についた 2. その後は現在まで仕事をしていない	従業上の地位	そのお仕事についた時期
	1. 常勤雇用者 4. 自営業主 2. パート・アルバイト 5. 家族従業者 3. 契約・嘱託・派遣社員	1. 昭和 3. 令和 2. 平成 4. 西暦 ()年 ()月

問9 18歳以上のお子さんについてうかがいます。18歳以上のお子さんが4人以上いる場合は、年齢順に上から3人目までについてお答えください。18歳以上のお子さんがいない方は問10(8ページ)へお進みください。お子さんの配偶者は含めないでください。

	いちばん上のお子さん (18歳以上)	二番目のお子さん (18歳以上)	三番目のお子さん (18歳以上)
(1) このお子さんは結婚していますか。また、このお子さんには子どもがいますか。	1. 未婚 2. 結婚している 3. 離別 4. 死別 ↓ 1. 子どもあり 2. 子どもなし	1. 未婚 2. 結婚している 3. 離別 4. 死別 ↓ 1. 子どもあり 2. 子どもなし	1. 未婚 2. 結婚している 3. 離別 4. 死別 ↓ 1. 子どもあり 2. 子どもなし
(2) このお子さんの現在の仕事は何ですか。 * 学生・生徒でアルバイトをしている場合は、「7. 学生・生徒」を選んでください。	1. 常勤雇用者 2. パート・アルバイト 3. 契約・嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者 6. 無職(学生・生徒以外) 7. 学生・生徒	1. 常勤雇用者 2. パート・アルバイト 3. 契約・嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者 6. 無職(学生・生徒以外) 7. 学生・生徒	1. 常勤雇用者 2. パート・アルバイト 3. 契約・嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者 6. 無職(学生・生徒以外) 7. 学生・生徒
(3) このお子さんが最後に卒業した(または在学中の)学校はどれですか。	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学 6. 大学院	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学 6. 大学院	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学 6. 大学院
(4) あなたのお住まいから、このお子さんのお住まいまで、どれくらいかかりますか。 * よく使う交通手段でかかる時間をお答えください。	1. 同じ建物内 2. 同じ敷地内の別棟 3. 15分未満 4. 15～30分未満 5. 30～60分未満 6. 1～2時間未満 7. 2～3時間未満 8. 3時間以上	1. 同じ建物内 2. 同じ敷地内の別棟 3. 15分未満 4. 15～30分未満 5. 30～60分未満 6. 1～2時間未満 7. 2～3時間未満 8. 3時間以上	1. 同じ建物内 2. 同じ敷地内の別棟 3. 15分未満 4. 15～30分未満 5. 30～60分未満 6. 1～2時間未満 7. 2～3時間未満 8. 3時間以上
(5) 現在、このお子さんと同居している方にかがいます。このお子さんはどのような理由から現在あなたと同居していますか。 * あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. あなたがこのお子さんに経済的支援をするため 2. あなたがこのお子さんに家事や出産・育児の支援をするため 3. あなたがこのお子さんに介護等の身体的支援をするため 4. あなたが経済的支援を受けるため 5. あなたが家事等の支援を受けるため 6. あなたが介護等の身体的支援を受けるため 7. お子さんがあなたと別れて暮らしたことがないため 8. その他 9. 特に理由はない	1. あなたがこのお子さんに経済的支援をするため 2. あなたがこのお子さんに家事や出産・育児の支援をするため 3. あなたがこのお子さんに介護等の身体的支援をするため 4. あなたが経済的支援を受けるため 5. あなたが家事等の支援を受けるため 6. あなたが介護等の身体的支援を受けるため 7. お子さんがあなたと別れて暮らしたことがないため 8. その他 9. 特に理由はない	1. あなたがこのお子さんに経済的支援をするため 2. あなたがこのお子さんに家事や出産・育児の支援をするため 3. あなたがこのお子さんに介護等の身体的支援をするため 4. あなたが経済的支援を受けるため 5. あなたが家事等の支援を受けるため 6. あなたが介護等の身体的支援を受けるため 7. お子さんがあなたと別れて暮らしたことがないため 8. その他 9. 特に理由はない

	いちばん上のお子さん (18歳以上)	二番目のお子さん (18歳以上)	三番目のお子さん (18歳以上)
(6) この1年間に、このお子さんにどのような手助けや世話をしましたか(お金に関するものは除く)。 *あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 家事 2. 悩み事の相談 3. 病気時の世話や介護 4. 孫の世話 5. その他 6. なし	1. 家事 2. 悩み事の相談 3. 病気時の世話や介護 4. 孫の世話 5. その他 6. なし	1. 家事 2. 悩み事の相談 3. 病気時の世話や介護 4. 孫の世話 5. その他 6. なし
(7) この1年間に、このお子さんやお孫さんのために使ったお金の合計金額はどれくらいですか。 *生活費、仕送り、物品、プレゼントのためのお金を含みます。	1. 使っていない 2. 6万円未満 3. 6～12万円未満 4. 12～24万円未満 5. 24～36万円未満 6. 36～60万円未満 7. 60～120万円未満 8. 120万円以上	1. 使っていない 2. 6万円未満 3. 6～12万円未満 4. 12～24万円未満 5. 24～36万円未満 6. 36～60万円未満 7. 60～120万円未満 8. 120万円以上	1. 使っていない 2. 6万円未満 3. 6～12万円未満 4. 12～24万円未満 5. 24～36万円未満 6. 36～60万円未満 7. 60～120万円未満 8. 120万円以上
(8) このお子さんが18歳になって以降、あなたはどのような経済的な援助をしましたか。 *あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 生活費 2. 結婚資金 3. 住宅資金 4. 教育費 5. 孫に係わる経費 6. なし	1. 生活費 2. 結婚資金 3. 住宅資金 4. 教育費 5. 孫に係わる経費 6. なし	1. 生活費 2. 結婚資金 3. 住宅資金 4. 教育費 5. 孫に係わる経費 6. なし
(9) この1年間に、このお子さんとどれくらい話をしましたか。 *電話で話す回数を含めます。	1. 毎日 2. 週に3～4回 3. 週に1～2回 4. 月に1～2回 5. 年に数回 6. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3～4回 3. 週に1～2回 4. 月に1～2回 5. 年に数回 6. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3～4回 3. 週に1～2回 4. 月に1～2回 5. 年に数回 6. ほとんどしない
(10) この1年間に、このお子さんからどのような手助けや世話を受けましたか(お金に関するものは除く)。 *あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 家事 2. 悩み事の相談 3. 病気時の世話や介護 4. その他 5. なし	1. 家事 2. 悩み事の相談 3. 病気時の世話や介護 4. その他 5. なし	1. 家事 2. 悩み事の相談 3. 病気時の世話や介護 4. その他 5. なし
(11) この1年間に、このお子さんから受け取ったお金や物品のおおよその合計金額はどれくらいですか。 *生活費、仕送り、プレゼントのためのお金を含みます。	1. 受けていない 2. 1万円未満 3. 1～3万円未満 4. 3～5万円未満 5. 5～10万円未満 6. 10～15万円未満 7. 15～20万円未満 8. 20万円以上	1. 受けていない 2. 1万円未満 3. 1～3万円未満 4. 3～5万円未満 5. 5～10万円未満 6. 10～15万円未満 7. 15～20万円未満 8. 20万円以上	1. 受けていない 2. 1万円未満 3. 1～3万円未満 4. 3～5万円未満 5. 5～10万円未満 6. 10～15万円未満 7. 15～20万円未満 8. 20万円以上

つぎの問10から問13は、すべての方がお答えください。

問 10 から問 13 は、すべての方がお答えください。

問 10 ご両親についてうかがいます。

現在配偶者のいない方はあなたのご両親についてのみお答えください。

	あなたの父親	あなたの母親	配偶者の父親	配偶者の母親
(1) 出生年	1. 明治 3. 昭和 2. 大正 4. 西暦 ()年	1. 明治 3. 昭和 2. 大正 4. 西暦 ()年	1. 明治 3. 昭和 2. 大正 4. 西暦 ()年	1. 明治 3. 昭和 2. 大正 4. 西暦 ()年
(2) 最後に卒業した学校	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校 ・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校 ・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校 ・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校 ・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院
(3) 現在の状況	1. ご健在 2. 亡くなった ↓ お父様が ()歳のとき	1. ご健在 2. 亡くなった ↓ お母様が ()歳のとき	1. ご健在 2. 亡くなった ↓ お義父様が ()歳のとき	1. ご健在 2. 亡くなった ↓ お義母様が ()歳のとき

問 11 ご両親についてうかがいます。現在配偶者のいない方はあなたのご両親についてのみお答えください。

すでに亡くなった方についてはお答えいただく必要はありません。

	あなたの父親	あなたの母親	配偶者の父親	配偶者の母親
(1) 現在の仕事	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない
(2) この1年間に、この親御さんとどれくらい話をしましたか。 *電話で話す回数を含めます。	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. ほとんどしない
(3) あなたのお住まいから、この親御さんのお住まいまで、どれくらいかかりますか。 *よく使う交通手段でかかる時間をお答えください。	1. 同じ建物内 2. 同じ敷地内の別棟 3. 15分未満 4. 15~30分未満 5. 30~60分未満 6. 1~2時間未満 7. 2~3時間未満 8. 3時間以上	1. 同じ建物内 2. 同じ敷地内の別棟 3. 15分未満 4. 15~30分未満 5. 30~60分未満 6. 1~2時間未満 7. 2~3時間未満 8. 3時間以上	1. 同じ建物内 2. 同じ敷地内の別棟 3. 15分未満 4. 15~30分未満 5. 30~60分未満 6. 1~2時間未満 7. 2~3時間未満 8. 3時間以上	1. 同じ建物内 2. 同じ敷地内の別棟 3. 15分未満 4. 15~30分未満 5. 30~60分未満 6. 1~2時間未満 7. 2~3時間未満 8. 3時間以上

	あなたの父親	あなたの母親	配偶者の父親	配偶者の母親
(4) この親御さんはどなたと一緒に住んでいますか。 *あてはまるものすべてに○をつけてください。	<ol style="list-style-type: none"> あなたと同居 あなたの配偶者と同居 あなたの母親と同居 結婚している子ども(あなたのきょうだい)と同居 結婚していない子ども(あなたのきょうだい)と同居 病院・施設に長期入院・入所中 誰も暮らしていない(ひとり暮らし) その他 	<ol style="list-style-type: none"> あなたと同居 あなたの配偶者と同居 あなたの父親と同居 結婚している子ども(あなたのきょうだい)と同居 結婚していない子ども(あなたのきょうだい)と同居 病院・施設に長期入院・入所中 誰も暮らしていない(ひとり暮らし) その他 	<ol style="list-style-type: none"> あなたと同居 あなたの配偶者と同居 あなたの配偶者の母親と同居 結婚している子ども(配偶者のきょうだい)と同居 結婚していない子ども(配偶者のきょうだい)と同居 病院・施設に長期入院・入所中 誰も暮らしていない(ひとり暮らし) その他 	<ol style="list-style-type: none"> あなたと同居 あなたの配偶者と同居 あなたの配偶者の父親と同居 結婚している子ども(配偶者のきょうだい)と同居 結婚していない子ども(配偶者のきょうだい)と同居 病院・施設に長期入院・入所中 誰も暮らしていない(ひとり暮らし) その他
(5) (4)で「あなたと同居」もしくは「あなたの配偶者と同居」と回答した方にお尋ねします。この親御さんほどの理由から現在あなたやあなたの配偶者と同居していますか。 *あてはまるものすべてに○をつけてください。	<ol style="list-style-type: none"> 親御さんがあなたや配偶者から経済的支援を受けるため 親御さんがあなたや配偶者から家事等の支援を受けるため 親御さんがあなたや配偶者から介護等の身体的支援を受けるため あなたや配偶者が経済的支援を受けるため あなたや配偶者が家事や出産・育児の支援を受けるため あなたや配偶者が介護等の身体的支援を受けるため あなたが親御さんと別れて暮らしたことがないため その他 特に理由はない 	<ol style="list-style-type: none"> 親御さんがあなたや配偶者から経済的支援を受けるため 親御さんがあなたや配偶者から家事等の支援を受けるため 親御さんがあなたや配偶者から介護等の身体的支援を受けるため あなたや配偶者が経済的支援を受けるため あなたや配偶者が家事や出産・育児の支援を受けるため あなたや配偶者が介護等の身体的支援を受けるため あなたが親御さんと別れて暮らしたことがないため その他 特に理由はない 	<ol style="list-style-type: none"> 親御さんがあなたや配偶者から経済的支援を受けるため 親御さんがあなたや配偶者から家事等の支援を受けるため 親御さんがあなたや配偶者から介護等の身体的支援を受けるため あなたや配偶者が経済的支援を受けるため あなたや配偶者が家事や出産・育児の支援を受けるため あなたや配偶者が介護等の身体的支援を受けるため あなたの配偶者が親御さんと別れて暮らしたことがないため その他 特に理由はない 	<ol style="list-style-type: none"> 親御さんがあなたや配偶者から経済的支援を受けるため 親御さんがあなたや配偶者から家事等の支援を受けるため 親御さんがあなたや配偶者から介護等の身体的支援を受けるため あなたや配偶者が経済的支援を受けるため あなたや配偶者が家事や出産・育児の支援を受けるため あなたや配偶者が介護等の身体的支援を受けるため あなたの配偶者が親御さんと別れて暮らしたことがないため その他 特に理由はない
(6) この1年間に、この親御さんにどのような手助けや世話をしましたか(お金に関するものは除く)。 *あてはまるものすべてに○をつけてください。	<ol style="list-style-type: none"> 家事 悩み事の相談 病気時の世話や介護 その他 なし 	<ol style="list-style-type: none"> 家事 悩み事の相談 病気時の世話や介護 その他 なし 	<ol style="list-style-type: none"> 家事 悩み事の相談 病気時の世話や介護 その他 なし 	<ol style="list-style-type: none"> 家事 悩み事の相談 病気時の世話や介護 その他 なし
(7) この1年間に、この親御さんのために使ったお金の合計金額はどれくらいですか。 *生活費、仕送り、物品、プレゼントのためのお金を含みません。	<ol style="list-style-type: none"> 使っていない 1万円未満 1～3万円未満 3～5万円未満 5～10万円未満 10～15万円未満 15～20万円未満 20万円以上 	<ol style="list-style-type: none"> 使っていない 1万円未満 1～3万円未満 3～5万円未満 5～10万円未満 10～15万円未満 15～20万円未満 20万円以上 	<ol style="list-style-type: none"> 使っていない 1万円未満 1～3万円未満 3～5万円未満 5～10万円未満 10～15万円未満 15～20万円未満 20万円以上 	<ol style="list-style-type: none"> 使っていない 1万円未満 1～3万円未満 3～5万円未満 5～10万円未満 10～15万円未満 15～20万円未満 20万円以上

	あなたの父親	あなたの母親	配偶者の父親	配偶者の母親
(8) この1年間に、この親御さんからどのような手助けや世話を受けましたか(お金に関するものは除く)。 *あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 家事 2. 悩み事の相談 3. 病気時の世話や介護 4. 孫の世話 5. その他 6. なし	1. 家事 2. 悩み事の相談 3. 病気時の世話や介護 4. 孫の世話 5. その他 6. なし	1. 家事 2. 悩み事の相談 3. 病気時の世話や介護 4. 孫の世話 5. その他 6. なし	1. 家事 2. 悩み事の相談 3. 病気時の世話や介護 4. 孫の世話 5. その他 6. なし
(9) この1年間に、この親御さんから受け取ったお金や物品のおおよその合計金額はどれくらいですか。 *生活費、仕送り、プレゼントのためのお金を含みます。	1. 受けていない 2. 1万円未満 3. 1～3万円未満 4. 3～5万円未満 5. 5～10万円未満 6. 10～15万円未満 7. 15～20万円未満 8. 20万円以上	1. 受けていない 2. 1万円未満 3. 1～3万円未満 4. 3～5万円未満 5. 5～10万円未満 6. 10～15万円未満 7. 15～20万円未満 8. 20万円以上	1. 受けていない 2. 1万円未満 3. 1～3万円未満 4. 3～5万円未満 5. 5～10万円未満 6. 10～15万円未満 7. 15～20万円未満 8. 20万円以上	1. 受けていない 2. 1万円未満 3. 1～3万円未満 4. 3～5万円未満 5. 5～10万円未満 6. 10～15万円未満 7. 15～20万円未満 8. 20万円以上
(10) これまで、この親御さんからどのような経済的支援を受けましたか。 *あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 生活費 2. 結婚資金 3. 住宅資金 4. 教育費 5. 孫に係わる経費 6. なし	1. 生活費 2. 結婚資金 3. 住宅資金 4. 教育費 5. 孫に係わる経費 6. なし	1. 生活費 2. 結婚資金 3. 住宅資金 4. 教育費 5. 孫に係わる経費 6. なし	1. 生活費 2. 結婚資金 3. 住宅資金 4. 教育費 5. 孫に係わる経費 6. なし
(11) この親御さんは、現在、日常生活に手助けや見守りがどの程度必要ですか。	1. 一日中必要 2. ときどき必要 3. 必要ない 4. わからない } → 問12へ	1. 一日中必要 2. ときどき必要 3. 必要ない 4. わからない } → 問12へ	1. 一日中必要 2. ときどき必要 3. 必要ない 4. わからない } → 問12へ	1. 一日中必要 2. ときどき必要 3. 必要ない 4. わからない } → 問12へ
(12) この親御さんをおもに介護している方はどなたですか。 *ひとつのみに○をつけてください。	1. あなた 2. 配偶者 3. あなたの母親 4. あなたのきょうだい 5. あなたのきょうだいの配偶者 6. その他の親族 7. 親族以外(訪問ヘルパーなど) 8. 施設・病院に入所・入院中 9. 介護は必要ない	1. あなた 2. 配偶者 3. あなたの父親 4. あなたのきょうだい 5. あなたのきょうだいの配偶者 6. その他の親族 7. 親族以外(訪問ヘルパーなど) 8. 施設・病院に入所・入院中 9. 介護は必要ない	1. あなた 2. 配偶者 3. 配偶者の母親 4. 配偶者のきょうだい 5. 配偶者のきょうだいの配偶者 6. その他の親族 7. 親族以外(訪問ヘルパーなど) 8. 施設・病院に入所・入院中 9. 介護は必要ない	1. あなた 2. 配偶者 3. 配偶者の父親 4. 配偶者のきょうだい 5. 配偶者のきょうだいの配偶者 6. その他の親族 7. 親族以外(訪問ヘルパーなど) 8. 施設・病院に入所・入院中 9. 介護は必要ない

問12 介護の経験 についてうかがいます。

(1) あなたはご家族のどなたかを介護したことがありますか。

- | |
|--|
| 1. 現在している、あるいは手伝っている
2. 以前に介護をしていたが、現在はしていない
3. 家族の介護をしたことはない → 問14 (14ページ)へ |
|--|

(2) あなたが現在介護をしている(最近介護をしていた)ご家族はどなたですか。選択肢から1つ選んでください。あなたが介護している方が複数人いる(いた)場合は、あなたがもっとも介護にかかわっている(いた)方についてお答えください。

(1)で「以前に介護をしていたが、現在はしていない」と回答した方は、最近経験した介護についてお答えください。

選択肢

- | | | |
|-----------|--------------|--------------|
| 1. 配偶者 | 6. あなたの祖父母 | 11. 18歳未満の娘 |
| 2. あなたの父親 | 7. 配偶者の祖父母 | 12. 18歳以上の息子 |
| 3. あなたの母親 | 8. あなたのきょうだい | 13. 18歳以上の娘 |
| 4. 配偶者の父親 | 9. 配偶者のきょうだい | 14. その他 |
| 5. 配偶者の母親 | 10. 18歳未満の息子 | |

(3) あなたはその方の介護にどのように関わっていますか(いましたか)。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 中心となって介護をしている(いた) |
| 2. 中心的な介護者の手伝いをしている(いた) → (6)へ |

(4) あなたの介護の手伝いをしている(いた)方はいますか。

- | |
|------------------------------|
| 1. 手伝いをする方がいる(いた) |
| 2. 手伝いをする方はいない(いなかった) → (6)へ |

(5) 手伝いをしている(いた)方はどなたですか。選択肢から1つ選んでください。複数人いる方は、もっとも手伝いにかかわっている(いた)方についてお答えください。

選択肢

- | | | |
|-----------|--------------|--------------|
| 1. 配偶者 | 6. あなたの祖父母 | 11. 18歳未満の娘 |
| 2. あなたの父親 | 7. 配偶者の祖父母 | 12. 18歳以上の息子 |
| 3. あなたの母親 | 8. あなたのきょうだい | 13. 18歳以上の娘 |
| 4. 配偶者の父親 | 9. 配偶者のきょうだい | 14. その他 |
| 5. 配偶者の母親 | 10. 18歳未満の息子 | |

(6) あなたが**その介護にかかわり始めた頃**についてうかがいます。

(1)で「以前に介護をしていたが、現在はしていない」と回答した方は、最近経験した介護にかかわり始めた頃の状況についてお答えください。

その介護にかかわり始めた時期	介護の頻度	介護の時間 (1日あたり平均)	あなたが介護をしている(いた)方の 介護保険の認定状況
1. 昭和 3. 令和 2. 平成 4. 西暦 ()年 ()月	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回	1. 2時間未満 2. 2~4時間未満 3. 4~6時間未満 4. 6~8時間未満 5. 8時間以上	1. 要介護認定を申請していない 2. 要介護認定を申請して自立認定された 3. 要支援 1~2 4. 要介護 1~2 5. 要介護 3~5 6. わからない

(7) **その介護の現在の状況**についてうかがいます。

(1)で「以前に介護をしていたが、現在はしていない」と回答した方は、最近経験した介護を終えた頃の状況についてお答えください。

介護の頻度	介護の時間 (1日あたり平均)	あなたが介護をしている(いた)方の 介護保険の認定状況	その介護が終了した時期
1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回	1. 2時間未満 2. 2~4時間未満 3. 4~6時間未満 4. 6~8時間未満 5. 8時間以上	1. 要介護認定を申請していない 2. 要介護認定を申請して自立認定された 3. 要支援 1~2 4. 要介護 1~2 5. 要介護 3~5 6. わからない	1. 現在も介護を続けている 2. 介護は終了した (現在、介護をしていない) ↓ 1. 昭和 3. 令和 2. 平成 4. 西暦 ()年 ()月

(8) その方の介護において、次のようなサービスを利用していますか(いましたか)。

あてはまるもの**すべて**に○をつけてください。

1. 訪問系サービス(ホームヘルパーなど)	7. 虫歯・歯周病予防、口腔ケア
2. 通所系サービス(デイサービス、デイケアなど)	8. (介護保険以外の)日常生活支援(掃除、洗濯、買い物など)
3. 短期入所サービス(ショートステイ)	9. 居場所カフェ
4. 他の在宅系サービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模多機能型居宅介護など)	10. ミニデイサービス(運動・レクリエーション)
5. 配食サービス	11. その他()
6. 外出支援サービス	12. 利用していない

(9) **現在、介護をしている方**にうかがいます。この方の介護について、次のア~エについて、あなたの気持ちにもっとも近いものを選んでください。

	1 思わない	2 たまに思う	3 時々思う	4 よく思う	5 いつも思う
ア. この方の介護は、自分にとって肉体的・精神的負担が大きい	1	2	3	4	5
イ. 介護を受けている方との意思疎通が困難で困ってしまうことがある	1	2	3	4	5
ウ. 介護があるので、自分の時間が拘束される	1	2	3	4	5
エ. 介護により、家族や友人と付き合いづらくなった	1	2	3	4	5

問 13 介護と仕事のかかわりについてうかがいます。問 12(1)で「以前に介護をしていたが、現在はしていない」と回答した方は、最近経験した介護についてお答えください。

(1) **現在の(最近経験した)介護にかかわり始める直前、あなたはどのような仕事**をしていましたか。

従業上の地位	従業先規模	労働時間	そのお仕事について時期
1. 働いていなかった →(3)へ 2. 常勤雇用者 3. パート・アルバイト 4. 契約・嘱託・派遣社員 5. 自営業主 6. 家族従業者	1. 1~9人 2. 10~29人 3. 30~99人 4. 100~299人 5. 300~999人 6. 1,000~4,999人 7. 5,000人以上 8. 官公庁	1週間の合計 ()時間	1. 昭和 3. 令和 2. 平成 4. 西暦 ()年 ()月

(2) その仕事は現在も続けていますか。

1. 現在も続けている 2. その仕事はやめた	仕事を続ける上で、次のうち利用した制度や支援はありますか。 あてはまるもの すべてに ○を付けてください。																				
	<table border="0"> <tr> <td>1. 介護休業(休暇)制度</td> <td>11. 訪問系サービス (ホームヘルパーなど)</td> </tr> <tr> <td>2. 勤務時間の短縮</td> <td>12. 通所系サービス (デイサービス、デイケアなど)</td> </tr> <tr> <td>3. 残業や深夜業の免除</td> <td>13. 短期入所サービス (ショートステイ)</td> </tr> <tr> <td>4. フレックスタイム(時差出勤)</td> <td>14. 給食・掃除等の家事代行サービス</td> </tr> <tr> <td>5. 在宅勤務(テレワーク)</td> <td>15. 配偶者の協力・理解</td> </tr> <tr> <td>6. 職場の配置転換</td> <td>16. 親・親族の協力・理解</td> </tr> <tr> <td>7. 雇用形態の転換</td> <td>17. 施設利用負担の軽減</td> </tr> <tr> <td>8. 業務内容の変更</td> <td>18. 在宅介護への経済的支援</td> </tr> <tr> <td>9. 職場の理解</td> <td>19. その他</td> </tr> <tr> <td>10. 長期入所サービス(老人ホームなど)</td> <td>20. 特になし</td> </tr> </table>	1. 介護休業(休暇)制度	11. 訪問系サービス (ホームヘルパーなど)	2. 勤務時間の短縮	12. 通所系サービス (デイサービス、デイケアなど)	3. 残業や深夜業の免除	13. 短期入所サービス (ショートステイ)	4. フレックスタイム(時差出勤)	14. 給食・掃除等の家事代行サービス	5. 在宅勤務(テレワーク)	15. 配偶者の協力・理解	6. 職場の配置転換	16. 親・親族の協力・理解	7. 雇用形態の転換	17. 施設利用負担の軽減	8. 業務内容の変更	18. 在宅介護への経済的支援	9. 職場の理解	19. その他	10. 長期入所サービス(老人ホームなど)	20. 特になし
1. 介護休業(休暇)制度	11. 訪問系サービス (ホームヘルパーなど)																				
2. 勤務時間の短縮	12. 通所系サービス (デイサービス、デイケアなど)																				
3. 残業や深夜業の免除	13. 短期入所サービス (ショートステイ)																				
4. フレックスタイム(時差出勤)	14. 給食・掃除等の家事代行サービス																				
5. 在宅勤務(テレワーク)	15. 配偶者の協力・理解																				
6. 職場の配置転換	16. 親・親族の協力・理解																				
7. 雇用形態の転換	17. 施設利用負担の軽減																				
8. 業務内容の変更	18. 在宅介護への経済的支援																				
9. 職場の理解	19. その他																				
10. 長期入所サービス(老人ホームなど)	20. 特になし																				

そのお仕事をやめた時期	そのお仕事をやめた理由
1. 昭和 3. 令和 2. 平成 4. 西暦 ()年 ()月	1. 介護をするため 2. 介護以外の理由

その仕事をやめる前に、次のうち利用された制度や支援はありますか。あてはまるもの すべてに ○を付けてください。		
1. 介護休業(休暇)制度 2. 勤務時間の短縮 3. 残業や深夜業の免除 4. フレックスタイム(時差出勤) 5. 在宅勤務(テレワーク) 6. 職場の配置転換 7. 雇用形態の転換	8. 業務内容の変更 9. 職場の理解 10. 長期入所サービス(老人ホームなど) 11. 訪問系サービス (ホームヘルパーなど) 12. 通所系サービス (デイサービス、デイケアなど) 13. 短期入所サービス (ショートステイ) 14. 給食・掃除等の家事代行サービス	15. 配偶者の協力・理解 16. 親・親族の協力・理解 17. 施設利用負担の軽減 18. 在宅介護への経済的支援 19. その他 20. 特になし 21. 続けるつもりはなかった
どのような制度や支援が整っていれば、あなたがその仕事を続ける上で役に立ったと思いますか。上の選択肢からもっとも役に立ったと思う順に 2つまで 選んでください。	一番目	二番目

(3) **現在、お仕事をしている方**にうかがいます。今のお仕事で、次の5つの制度を利用しましたか。選択肢から選んでお答えください。問12(1)で「以前に介護をしていたが、現在はしていない」と回答した方は、問14(14ページ)へお進みください。

介護休業・介護休暇	勤務時間の短縮	残業・深夜業の免除	フレックスタイム(時差出勤)	在宅勤務(テレワーク)

選 択 肢
1. 利用した 2. 制度はあったが、利用する必要がなかった 3. 制度はあったが、利用できなかった 4. 制度がなかった

問 14 から問 20 は、結婚している、あるいは結婚経験のある女性のみお答えください。
それ以外の方は、問 21 (18 ページ) へお進みください。

問 14 次のア～ケのような時、これまでだれ(どこ)に相談したり手助けを頼んだりしましたか。
優先順位の高い順に2つまで(ア～ウは4つまで)、下の選択肢から選んでお答えください。

	1位	2位	3位	4位
ア. 出産や育児で困ったとき、だれに相談しますか(しましたか)				
イ. 第1子が1歳になるまで、平日の昼間の世話をしている(いた)のはだれですか				
ウ. 第1子が1歳から3歳になるまでの間、平日の昼間の世話をしている(いた)のはだれですか				
エ. 第1子のお産時、あなたの身の回りを世話をしている(いた)のはだれですか				
オ. あなたが病気をしたとき、子どもの世話をした(した)のはだれですか				
カ. あなたが家族の看護や介護で手が放せないとき、子どもの世話をした(した)のはだれですか				
キ. あなたが働きに出ているとき、子どもの世話をした(した)のはだれですか				
ク. 経済的に困ったとき、頼りにした(した)のはだれですか				
ケ. 子どもの教育・進路を決めるとき、相談した(した)のはだれですか				

選択肢

- | | | |
|-----------------|----------------------|-------------------|
| 1. あなた | 6. その他の親戚 | 11. 書物やインターネットなど |
| 2. 配偶者 | 7. 親戚以外の知り合い・友人 | 12. その他 |
| 3. あなたの親 | 8. 保育所・有料預かり施設など | 13. 頼る人がいない・いなかった |
| 4. 配偶者の親 | 9. 病院(医師)・保健所(保育師)など | 14. あてはまる選択肢がない |
| 5. きょうだい(義理を含む) | 10. 市町村役場・公共機関など | 15. 経験がない |

問 15 出産・育児や介護をする上で、不安や苦労はありますか(ありましたか)。
不安や苦労をもっとも強く感じる順にそれぞれ2つまで選んでください。

	出産・育児	介護
第1位		
第2位		

選択肢

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 体力的に自信がない | 9. 公的な支援制度が十分でない |
| 2. 経済的負担が大きい | 10. 会社・企業の支援制度が十分でない |
| 3. 精神的負担が大きい | 11. どのような支援制度があるのかわからない |
| 4. 家のつくりが不便である | 12. 仕事との両立が困難である |
| 5. 手伝ってくれる人がいない | 13. 病院や施設が近くにない |
| 6. 悩み事を相談できる人がいない | 14. その他 |
| 7. 自分のことをする時間がない | 15. 特に不安や苦労はない |
| 8. 他の家族の世話が十分にできない | |

問 16 あなたと配偶者の家事についてうかがいます。

現在配偶者のいない方は(1)のみお答えいただき、**問 17**(16 ページ)へお進みください。

- (1) あなたと配偶者は1日のなかで、**家事を何時間**くらいしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

あなた		配偶者	
平日	休日	平日	休日
()時間()分くらい	()時間()分くらい	()時間()分くらい	()時間()分くらい

- (2) 日頃、夫婦で**家事の分担**はどのようにしていますか。全体を100パーセント(%)として、あなたが行っている割合をお答えください。

あなたが全体のうち()%くらいおこなっている

- (3) あなたと配偶者は、次のような**家事**をどの程度していますか。

	あなた				
	1 毎日・毎回 する	2 週3~4回 程度する	3 週1~2回 程度する	4 月1~2回 程度する	5 まったく しない
ア. ゴミ出し	1	2	3	4	5
イ. 日常の買い物	1	2	3	4	5
ウ. 部屋の掃除	1	2	3	4	5
エ. 風呂洗い	1	2	3	4	5
オ. 洗濯(物干し・取入れを含む)	1	2	3	4	5
カ. 炊事	1	2	3	4	5
キ. 食後の片付け	1	2	3	4	5

	配偶者				
	1 毎日・毎回 する	2 週3~4回 程度する	3 週1~2回 程度する	4 月1~2回 程度する	5 まったく しない
ア. ゴミ出し	1	2	3	4	5
イ. 日常の買い物	1	2	3	4	5
ウ. 部屋の掃除	1	2	3	4	5
エ. 風呂洗い	1	2	3	4	5
オ. 洗濯(物干し・取入れを含む)	1	2	3	4	5
カ. 炊事	1	2	3	4	5
キ. 食後の片付け	1	2	3	4	5

- (4) あなたは**配偶者の家事**にどの程度期待していますか。また、どの程度満足していますか。

配偶者の協力への期待		配偶者の協力への満足	
1. 非常に期待している	4. ほとんど期待していない	1. 非常に満足	3. やや不満
2. まあまあ期待している	5. もともと期待していない	2. まあまあ満足	4. 非常に不満
3. あまり期待していない			

問 17 あなたと配偶者の育児についてうかがいます。育児を終えた方は過去の経験で結構です。

現在配偶者のいない方は(1)のあなたの欄のみお答えいただき、問 21(18 ページ)へお進みください。

お子さんのいない方は、問 21(18 ページ)へお進みください。

- (1) あなたと配偶者は 1 日のなかで、育児を何時間くらいしていますか(いましたか)。平日と休日に分けてお答えください。

あなた		配偶者	
平日	休日	平日	休日
()時間()分くらい	()時間()分くらい	()時間()分くらい	()時間()分くらい

- (2) 日頃、夫婦で育児の分担はどのようにしていますか(いましたか)。全体を 100 パーセント(%)として、あなたが行っている(いた)割合をお答えください。

あなたが全体のうち()%くらいおこなっている(いた)

- (3) あなたと配偶者は、3歳までのお子さんの育児をどの程度していますか(いましたか)。

	あなた					
	1 毎日・毎回 する	2 週3~4回 程度する	3 週1~2回 程度する	4 月1~2回 程度する	5 まったく しない	6 利用して しない
ア. 遊び相手をする	1	2	3	4	5	
イ. 風呂に入れる	1	2	3	4	5	
ウ. 食事をさせる	1	2	3	4	5	
エ. 寝かしつける	1	2	3	4	5	
オ. 泣いた子をあやす	1	2	3	4	5	
カ. おむつを替える	1	2	3	4	5	
キ. 保育園などへの送り	1	2	3	4	5	6
ク. 保育園などのお迎え	1	2	3	4	5	6

	配偶者					
	1 毎日・毎回 する	2 週3~4回 程度する	3 週1~2回 程度する	4 月1~2回 程度する	5 まったく しない	6 利用して しない
ア. 遊び相手をする	1	2	3	4	5	
イ. 風呂に入れる	1	2	3	4	5	
ウ. 食事をさせる	1	2	3	4	5	
エ. 寝かしつける	1	2	3	4	5	
オ. 泣いた子をあやす	1	2	3	4	5	
カ. おむつを替える	1	2	3	4	5	
キ. 保育園などへの送り	1	2	3	4	5	6
ク. 保育園などのお迎え	1	2	3	4	5	6

(4) あなたと配偶者は、お子さんが**小学校の低学年(1年生～3年生)**の頃に、お子さんとどの程度かかわっていますか(いましたか)。一番上のお子さんが、学齢期に達していない方は(5)へお進みください。

	あなた				
	1 いつも する・行く	2 よくする・ 行く	3 時々する・ 行く	4 めったに しない・ 行かない	5 まったく しない・ 行かない
ア. 子どもと遊んだり、会話する	1	2	3	4	5
イ. 宿題や勉強の手助け	1	2	3	4	5
ウ. 日々の登校の持ち物の準備・確認	1	2	3	4	5
エ. 保護者会・個人面談への出席	1	2	3	4	5

	配偶者				
	1 いつも する・行く	2 よくする・ 行く	3 時々する・ 行く	4 めったに しない・ 行かない	5 まったく しない・ 行かない
ア. 子どもと遊んだり、会話する	1	2	3	4	5
イ. 宿題や勉強の手助け	1	2	3	4	5
ウ. 日々の登校の持ち物の準備・確認	1	2	3	4	5
エ. 保護者会・個人面談への出席	1	2	3	4	5

(5) あなたは**配偶者の育児**にどの程度期待していますか(いましたか)。また、どの程度満足していますか(いましたか)。

配偶者の協力への期待		配偶者の協力への満足	
1. 非常に期待している	4. ほとんど期待していない	1. 非常に満足	3. やや不満
2. まあまあ期待している	5. もともと期待していない	2. まあまあ満足	4. 非常に不満
3. あまり期待していない			

問 18 から問 20 は、**現在配偶者のいる方のみ**お答えください。
それ以外の方は、**問 21 (18 ページ)** へお進みください。

問 18 あなた方ご夫婦の間で、次のア～オのようなことを行うのはどちらですか。該当する項目のみお答えください。

	1 妻	2 どちらかと いうと妻	3 ふたりで 一緒に	4 どちらかと いうと夫	5 夫	6 どちらも しない
ア. 食材や日用品の在庫の把握	1	2	3	4	5	6
イ. 食事の献立を考える	1	2	3	4	5	6
ウ. ごみを分類し、まとめる	1	2	3	4	5	6
エ. 家族の予定を調整する	1	2	3	4	5	6
オ. 購入する電化製品の選定	1	2	3	4	5	6

問 19 あなた方ご夫婦の間で、次のア～エのようなことを決めるのはどちらですか。該当する項目のみお答えください。

	1 妻	2 どちらか という妻	3 ふたりで 一緒に	4 どちらか という夫	5 夫
ア. 車や耐久消費財など高価なものの購入	1	2	3	4	5
イ. 家計管理・運営	1	2	3	4	5
ウ. 親や親族とのつきあい	1	2	3	4	5
エ. 育児や子どもの教育	1	2	3	4	5

問 20 夫婦のコミュニケーションについてうかがいます。次のア～ケについて、あなた方ご夫婦のこの1年間の状況をお答えください。

	この1年間の状況			
	1 よくある	2 ときどき ある	3 あまり ない	4 まったく ない
ア. 夕食を一緒にする	1	2	3	4
イ. 買い物に行く	1	2	3	4
ウ. 旅行(日帰りを含む)に出かける	1	2	3	4
エ. その日の帰宅時間や週の予定などを話す	1	2	3	4
オ. 休日の過ごし方について話し合う	1	2	3	4
カ. 心配事や悩み事を相談する	1	2	3	4
キ. 夫婦だけで出かける	1	2	3	4
ク. 夫婦間のスキンシップ	1	2	3	4
ケ. 夫婦間の性交渉	1	2	3	4

問 21 から問 27 は、すべての方がお答えください。

問 21 家族や子どもについていろいろな考え方がありますが、下記のア～シのような考え方について、あなたのお気持ちにもっとも近いものを選んでください。

	1 まったく 賛成	2 どちらか といえば 賛成	3 どちらか といえば 反対	4 まったく 反対
ア. 結婚後は、夫は外で働き、妻は主婦業に専念すべきだ	1	2	3	4
イ. 夫や妻は、自分達のことを多少犠牲にしても、子どものことを優先すべきだ	1	2	3	4
ウ. 家庭で重要なことがあったときは、父親が最終的に決定すべきだ	1	2	3	4
エ. 子どもが3才くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念したほうがよい	1	2	3	4
オ. 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるべきだ	1	2	3	4
カ. 夫婦は子どもを持ってはじめて社会的に認められる	1	2	3	4

	1 まったく 賛成	2 どちらかと いえば 賛成	3 どちらかと いえば 反対	4 まったく 反対
キ. 夫も家事や育児を平等に分担すべきだ	1	2	3	4
ク. 夫、妻とも同姓である必要はなく、別姓であってもよい	1	2	3	4
ケ. 夫は、会社の仕事と家庭の用事が重なった時は、会社の仕事を優先すべきだ	1	2	3	4
コ. 年をとった親は子ども夫婦と一緒に暮らすべきだ	1	2	3	4
サ. 年老いた親の介護は家族が担うべきだ	1	2	3	4
シ. 高齢者への経済的援助は、公的機関より家族が行うべきだ	1	2	3	4

問 22 引き続き、家族や子どもについてのお考えについておたずねします。

下記のア～カについて、あなたのお気持ちにもっとも近いものを選んでください。

	1 まったく 賛成	2 どちらかと いえば 賛成	3 どちらかと いえば 反対	4 まったく 反対
ア. 男性どうしや、女性どうしのカップルで暮らす、という生き方があってもよい	1	2	3	4
イ. 男性どうしや、女性どうしのカップルにも、なんらかの法的保障が認められるべきだ	1	2	3	4
ウ. 男性どうしや、女性どうしの結婚(同性婚)を法律で認めるべきだ	1	2	3	4
エ. 同性どうしのカップルも、男女のカップルと同じように、子どもを育てる能力がある	1	2	3	4
オ. 男性どうしや、女性どうしのカップルが養親や里親になってもよい	1	2	3	4
カ. 女性どうしのカップルも、生殖補助医療を用いて、子どもを持てるようにするべきだ	1	2	3	4

問 23 あなたにとって、家族であるために、次のア～キはどの程度重要だと思いますか。

	1 とても重要	2 やや重要	3 あまり重要でない	4 まったく重要でない
ア. 法的なつながりがある	1	2	3	4
イ. 血のつながりがある	1	2	3	4
ウ. 日常生活を共にする	1	2	3	4
エ. 経済的なつながりがある	1	2	3	4
オ. 精神的なきずながある	1	2	3	4
カ. 互いにありのままにいられる	1	2	3	4
キ. 困ったときに助け合う	1	2	3	4

問 24 日頃の家族の生活について、どのくらい満足していますか。該当する項目のみお答えください。

	1 非常に満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 非常に不満	5 該当しない (いない)
ア. 自分の生活について	1	2	3	4	
イ. 配偶者との関係について	1	2	3	4	5
ウ. 子どもとの関係について	1	2	3	4	5
エ. 親との関係について	1	2	3	4	5

問 25 あなたのお住まいなどについてうかがいます。

(1) あなたの現在のお住まいは次のどれにあたりますか。持ち家とは、一戸建て、およびマンションの両方を指します。

1. 持ち家(一戸建て)	3. 公団・公営などの賃貸住宅	} → (3)へ	5. 社宅などの給与住宅	} → (3)へ
2. 持ち家(共同住宅)	4. 民営の借家・アパート等		6. その他	

(2) (1)で「持ち家(一戸建て)」もしくは「持ち家(共同住宅)」と回答した方にうかがいます。あなたの現在のお住まいは次のどれにあたりますか。

1. あなたの親の持ち家	4. 親の援助なしで取得したあなた(あなた方夫婦)の持ち家
2. 配偶者の親の持ち家	5. その他
3. 親の援助で取得したあなた(あなた方夫婦)の持ち家	

(3) あなたは不動産(土地・家屋など)や金融資産(預貯金・有価証券など)をお持ちですか。現在お持ちのものすべてに○をつけてください。

1. あなたの親から受け継いだ不動産	5. 配偶者の親から受け継いだ金融資産
2. 配偶者の親から受け継いだ不動産	6. その他の金融資産
3. その他の不動産	7. 不動産や金融資産は持っていない。 → 問 26 へ
4. あなたの親から受け継いだ金融資産	

(4) あなたは現在お持ちの不動産や金融資産をお子さんに残そうとお考えですか。

1. 残すつもりはない	4. 長男または長女に残す(子どもが一人の場合も含む)
2. どの子にも均等に残す	5. その他
3. 面倒をみてくれた子に残す	6. 子どもはいない

問 26 あなたと配偶者、世帯全体の昨年 1 年間の収入（税込）はどれくらいですか。もっとも近いものを選んでください。現在配偶者のいない方は、あなた・世帯全体の欄のみお答えください。また、収入（税込）が 1,500 万円以上の場合は、**具体的な金額**を記入してください。

	あなた	配偶者	世帯全体
1. なし	1	1	1
2. 50 万円未満	2	2	2
3. 50～99 万円	3	3	3
4. 100～149 万円	4	4	4
5. 150～199 万円	5	5	5
6. 200～249 万円	6	6	6
7. 250～299 万円	7	7	7
8. 300～399 万円	8	8	8
9. 400～499 万円	9	9	9
10. 500～599 万円	10	10	10
11. 600～699 万円	11	11	11
12. 700～799 万円	12	12	12
13. 800～899 万円	13	13	13
14. 900～999 万円	14	14	14
15. 1,000～1,199 万円	15	15	15
16. 1,200～1,499 万円	16	16	16
17. 1,500 万円以上	17 (万円)	17 (万円)	17 (万円)

問 27 あなたのお宅の預貯金と負債（ローン）はそれぞれどれくらいですか。もっとも近いものを選んでください。また、預貯金や負債が 2,000 万円以上の場合は、**具体的な金額**を記入してください。

	預貯金	負債(ローン)
1. なし	1	1
2. 100 万円未満	2	2
3. 100～199 万円	3	3
4. 200～299 万円	4	4
5. 300～399 万円	5	5
6. 400～499 万円	6	6
7. 500～599 万円	7	7
8. 600～799 万円	8	8
9. 800～999 万円	9	9
10. 1,000～1,199 万円	10	10
11. 1,200～1,399 万円	11	11
12. 1,400～1,599 万円	12	12
13. 1,600～1,799 万円	13	13
14. 1,800～1,999 万円	14	14
15. 2,000 万円以上	15 (万円)	15 (万円)

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

全国家庭動向調査についてのご説明

○全国家庭動向調査とは？

この調査は、「出産・子育て」、「高齢者の扶養・介護」をはじめとする国民の皆様の家庭の諸機能について調べる全国標本調査で、おおむね5年ごとに実施されてきました。今回は7回目にあたります。

○調査の目的

国や自治体では、さまざまな施策を実施するにあたって、住民の方々のおかれた状況や問題を把握しておかなくてはなりません。この調査では、国民の皆様にとって家族がどのような役割を果たしているのかを明らかにし、これにかかわる政策的な課題を探ることを主な目的としています。

今日の日本社会では、今後ますます進むと予想される少子化・高齢化へ備えることが大きな課題となっております。とりわけ近年の家族の変化は、家庭内における出産・子育て、老親扶養・介護などの機能に影響を与えていることから、将来の社会サービス施策のあり方に深くかかわってきます。このため、家庭機能の現状と変化、さらには変化の要因を探ることが本調査の大切な課題となります。

○調査の対象

この調査は、先ごろ実施された厚生労働省の「国民生活基礎調査」の対象となった地域の中から無作為に選ばれた方々を対象として、7月1日現在の事実についてお答えいただくものです。世帯のなかで結婚経験のある女性がいらっしゃる場合は、結婚経験のある女性が記入してください。結婚経験のある女性がいらっしゃらない場合は、世帯主の方が記入してください。

世帯のなかに結婚経験のある女性が2人以上いらっしゃる場合は、もっとも若い方が記入してください。

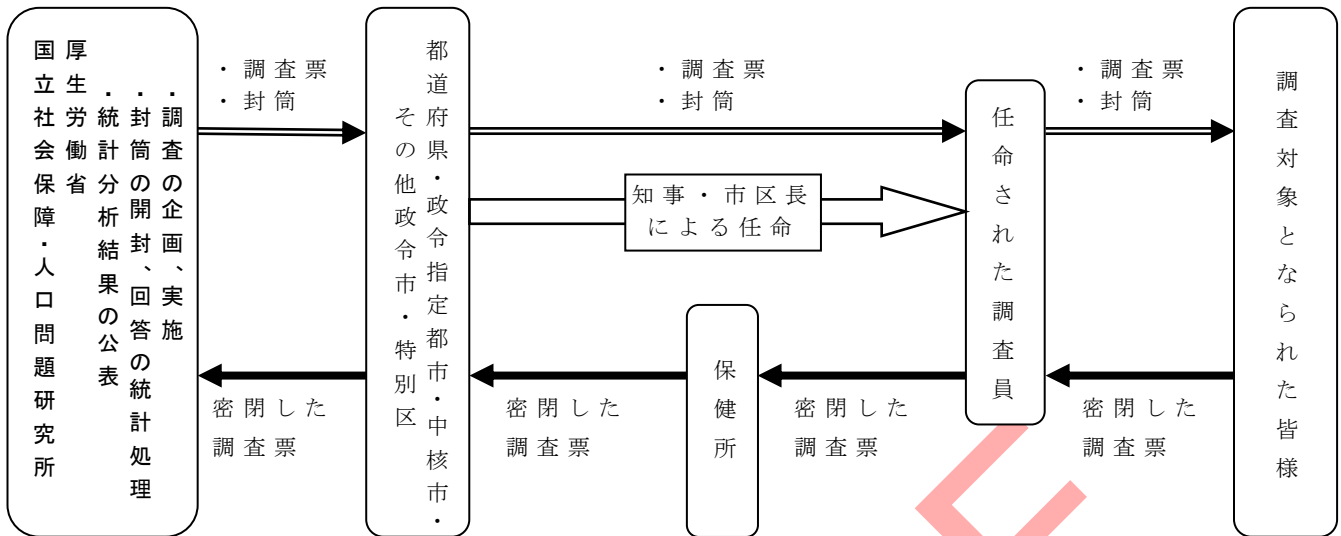
※この調査では、「結婚経験のある」とは、配偶者のいる方、あるいは、以前配偶者がいた方を指します。

配偶者には、婚姻届を提出していないが、事実上夫婦として生活している場合も含まれます。

○調査の仕組み

この調査は、統計法に基づく総務大臣の承認を受けて実施するものです。国立社会保障・人口問題研究所（厚生労働省の施設等機関）が、国、都道府県（または政令指定都市、中核市、その他政令市、特別区）、地域の保健所と連携して実施します。調査は、知事（市長、区長）から任命された調査員が皆さまのお宅にうかがい、調査票の配布、および回答いただいた調査票（封筒に入れて密封したもの）を回収する方法で行います。次のページの図をご覧ください。

図 調査の仕組み



○プライバシー・個人情報の保護について

この調査票上の回答はすべて統計を作成する目的だけに用いられ、それ以外の使用は「統計法」という法律で固く禁じられています。皆さまにご回答いただき回収用封筒に密封された調査票は、調査員が回収した後も開封されることなく国立社会保障・人口問題研究所に届けられ、その後は厳重な管理の下に置かれます。統計を作成する過程では個人を特定する情報はすべて除外されます。したがって、個人情報が漏（も）れることはありません。

お伺いした調査員は、この調査の期間中、都道府県知事（市長・区長）に任命された地方公務員として調査活動にあたっています。調査の内容を他に漏（も）らしたときは懲役又は罰金に処すなど、その秘密は厳しく守られるようになっています。

○その他のお問い合わせ

回答方法などについてのお問合せは、調査員におたずねください。また、本調査の詳細情報、これまでの調査結果、よくあるお問い合わせなどについては、インターネット上でご覧いただくことができます。国立社会保障・人口問題研究所のホームページ (<https://www.ipss.go.jp/>) に案内がありますので、ご参照ください。